



環境配慮報告書 2017

東京エレクトロン宮城株式会社



環境マネジメントシステム

ISO14001 一括認証と環境方針

各国内拠点で取得していた ISO14001 を統合し、2016 年一括認証致しました。

以下に東京エレクトロングループの環境方針を示します。

◆ 東京エレクトロングループ 環境方針 ◆

① 環境目標と継続的改善

環境目標を設定し、製品ライフサイクルの環境パフォーマンスを向上させるため、環境マネジメントシステムを継続的に改善します。

② 法令等の遵守

環境関連の法令を遵守するだけでなく、環境問題を幅広く調査し、自主基準などを制定します。

③ 製品での環境貢献

最先端技術を駆使し、環境適合型製品を開発します。顧客や取引先と連携・協力し、環境問題の未然防止と改善に努め、持続可能な社会の実現に貢献します。

④ 事業活動での環境負荷低減

事業活動における環境負荷を定量的に把握し、その低減を含む環境活動を従業員と一体となって、積極的かつ継続的に行い、汚染の予防と環境保護に努めます。

⑤ 社会との連携・協力

ステークホルダーとの共通理解のもと、連携・協力を推進し、その期待に適切に対応していきます。

2016 年 7 月 1 日改訂

東京エレクトロン宮城（株）の環境実績データの報告

東京エレクトロン宮城（株）の2016年度の環境負荷・環境配慮についてご報告いたします。

2016年度は生産量、従業員数ともに増加いたしました。その結果、インプットとしまして、使用電力量で4%、都市ガスの使用量は14%増加しています。また、水の使用量も工業用水・上水合わせて10%増加しました。一方で太陽光パネルによる発電や、ガス発電機・ディーゼル発電機を設備し、自家発電による電力も使用しています。また、約2,100本の蛍光灯をLEDに替えるなど、節電にも努めています。

エネルギー使用量は前年とくらべ増加いたしました。生産量も増えたため、エネルギー原単位は0.03237となり、前年比63.9%で効率的な結果でした。

[] 内は2015年度実績



インプット



エネルギー原単位

エネルギー原単位
0.03237
〔0.05062〕



アウトプット

※ リサイクル率99.8%

アウトプットとしての産業廃棄物ですが、部材梱包用ダンボール・緩衝材プラスチック類などが176 t増加し、総量で801 tとなりました。そのうち99.8%はリサイクルし環境配慮を実行しています。

そ の 他

2016年雑草除去を目的にヤギの飼育を開始しました。

本来の目的以外に従業員への癒し効果もあり、大変好評でした。2017年も飼育を継続予定です。



東京エレクトロン宮城株式会社 総務部
〒981-3629 宮城県 黒川郡 大和町 テクノヒルズ1番
Tel : 022-346-3000 URL : www.tel.co.jp/tml/

発行 : 2017年7月